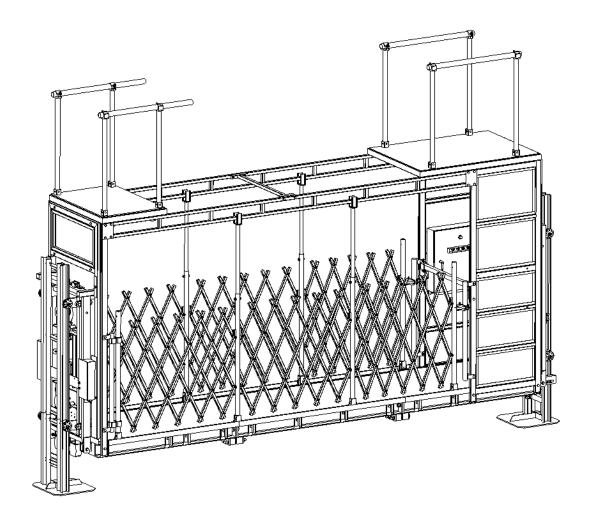
ロングスパン工事用エレベーター サン・ラック SE-900Ⅱ型

解体手順書



三葉工業株式会社

解体作業標準				
作 業 所 名				
作業実施者名				
作業年月日	平成 年 月 日			
機種名	サン・ラック SE-900 I 型			
使 用 機 械	油圧クレーン 又は ユニック車(1.5 t 以上)			
エ具・器具	スパナ(17mm 19mm 24mm)、六角レンチ(4mm 14mm) 番線カッター、プラスドライバ			
保 護 具	ヘルメット、安全靴、安全帯			
作業人員	解体作業員 3 名以上(足場の解体作業人員を含まず)解体指導員 1 名(他作業員が兼任する場合は除く)機械操縦者 1 名			
資 格 者	玉掛け・足場の組立て等・その他使用機械の資格保持者			

作業手順	作 業 要 点	安全対策
① 作業開始前の打ち合わせ	 当日の作業を確認する 服装、保護具等の点検及び健康状態を確認する 指揮命令系統により作業員の配置を確認する オペレーターとの合図を確認する 	・ 有資格者を専任指名する・ 当日体調不良者は作業に就かせない
② 作業開始前の環 境及び点検	 解体に必要な場所を確保する レッカー、ユニック車の据付場所の地盤を確認する 機械工具、玉掛用具等の点検を行う 当日最大吊り荷重を考慮しておく 	・ 周辺の障害物、構造物がある場合は防護等の必要な措置を講じておく・ 不良機具、用具等は確実に修理しておく・ アウトリガーの設置地盤の確認及び敷き鉄板の施設をしておく
③ 関係者以外立入禁止措置	1. 作業範囲をバリケード、カラー コーン、ロープ等で囲いをする	・ 確実に作業通路を確保し、 表示をする

作業手順	作 業 要 点	安全対策
④ 点検	 昇降路内障害物の有無 作業範囲内への立入禁止措置 	
⑤ 各階ステージガード配線の除去	 制御盤内の各階ステージガード配線を抜き、端子(7-8)を短絡する 各階ステージのリミットスイッチが無効になっていることを作業員間に周知する 	・ 感電防止のため、ブレーカ 一OFF を確認する
⑥ 外周養生・ガイドレール・各階ステージガードの解体 ※ガイドレール 34kg/本 ※ラック 20kg/本	 サン・ラックを作業足場および 部材の荷下ろしとして使用し、 最上階より下方に向かって順 次解体していく 地上に下ろした各階ステージ ガード・ガイドレール・ラックを それぞれ重ねて積み、番線等 で結束する ベースおよび二段目レールは 解体せず、昇降フレームに組 み付けたままにしておく 	安全帯を使用し転落を防止する上下作業を行わない昇降する際は、操作前に搭乗者および周囲の作業者に昇降を開始する旨を知らせる
⑦ 搬器解体	 昇降フレームのバッファとベースの隙間が500mm程度となるよう、サン・ラックを降ろし、一次側電源を落とす 電装品類を外しガラ袋等に入れてまとめる サン・ラックを上部の部品から順に解体する。 解体した部品を荷台上に重ねて積み、荷締めベルト等で崩れないように固定する※別紙参照 	・ 声の掛け合い、周囲の安全 確認を徹底する

- ⑧ 運搬車への積み 込み
- 1. 荷台を吊ってから荷台ピンを 取り外し、昇降フレームの下を くぐらすように荷台を抜いて、ト ラックに積み込む
- 2. 昇降フレームを吊り、レールを 枠組足場に固定しているクラ・ ンプを外して、トラックに積み 込む
- 3. 以下の部材の運搬車への積み込みを確認する

荷台、昇降フレーム(左右)、制御盤(下降呼戻装置、リモコンスイッチ)、ガイドレール、ラック、ステージガード、ロックリミットスイッチ、リミット接触板(上下)、過昇防止ストッパー、キャプタイヤケーブル、他

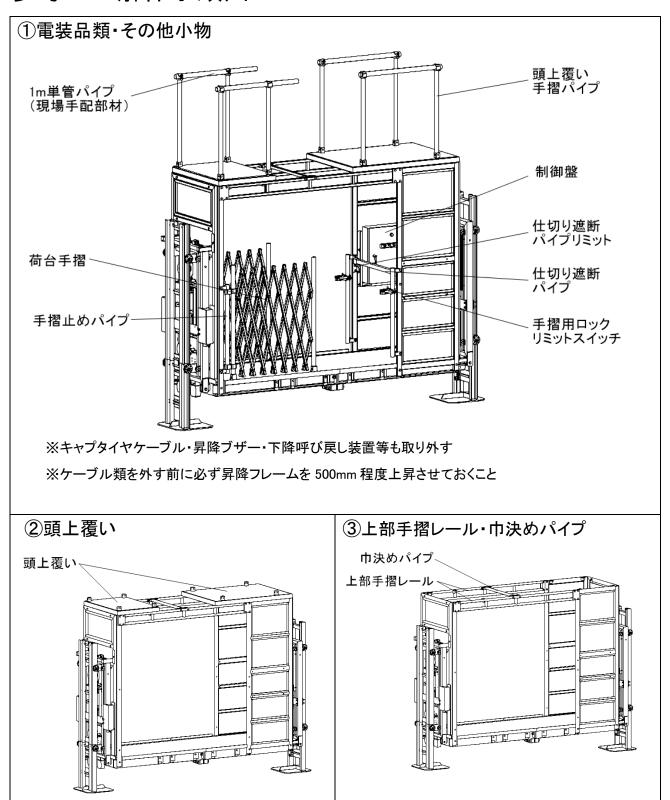
- 玉掛作業時は機械操縦者に 合図を送り、意思の疎通を 図る
- クレーンの吊り上げ荷重、高 さ等に注意する
- 周囲の安全確認を徹底する

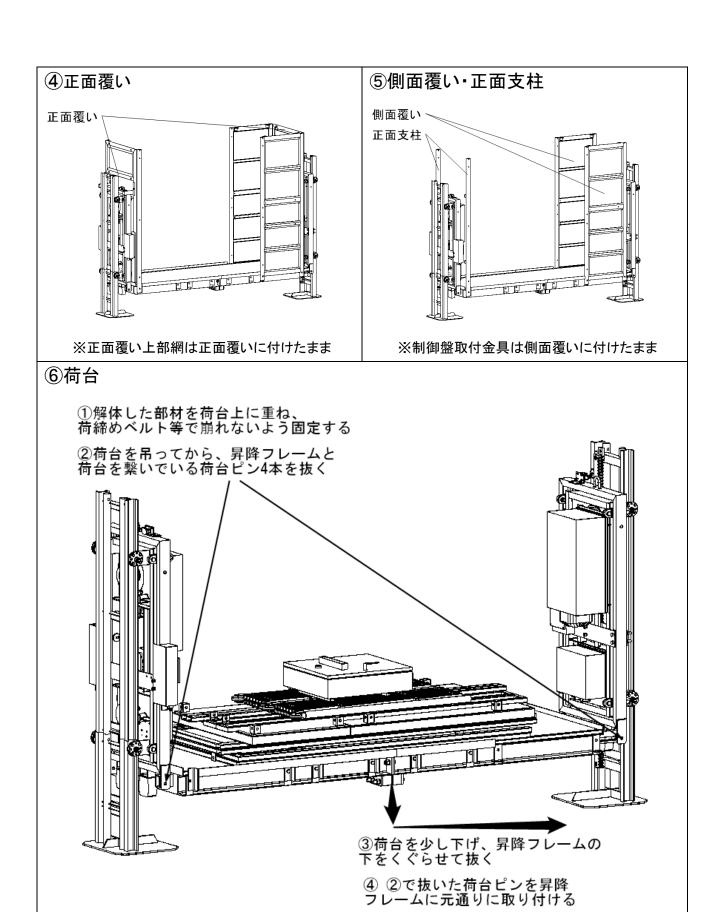
※解体手順は 3.6 型および 5.4 型で共通

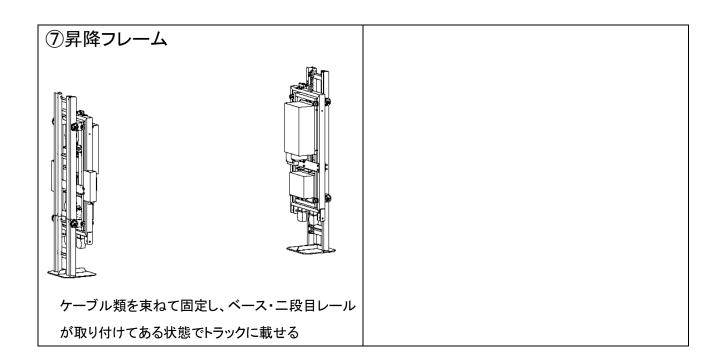
※配線撤去時の注意事項

- 昇降フレームに接続されているケーブルは切断せずに巻いて、昇降フレームの適当な場所に引っ掛けて返却する
- ・ 各階ステージガード配線や仕切り遮断配線等のケーブルを切断する際は、リミットスイッチ から直接出ているケーブルはそのまま残し、接続した先で切断する
- ・ ブザー(回転灯)配線は切断せず、制御盤内ターミナルから外し、ケーブルを巻いて返却する

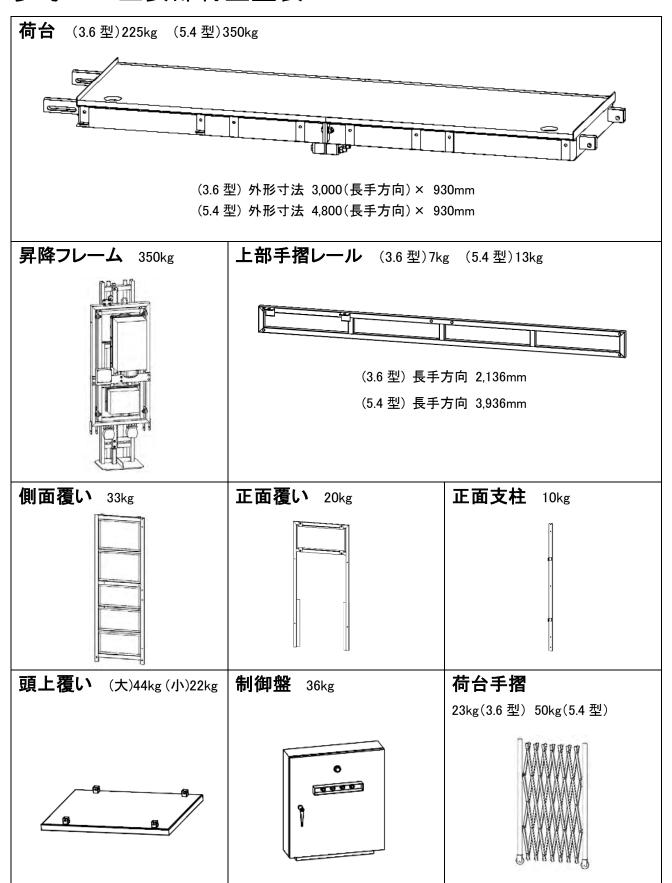
参考 - 解体手順図 -





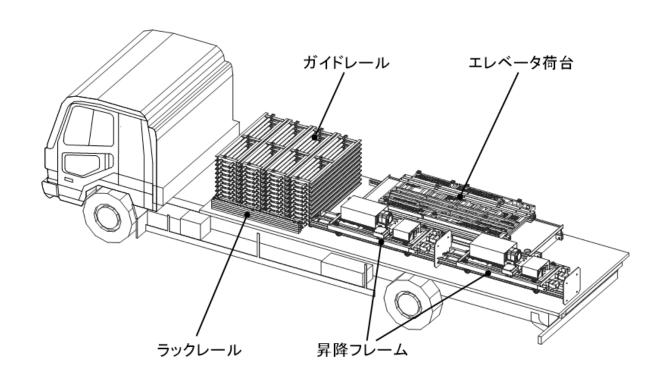


参考 - 主要部材重量表 -



車載図イメージ(3.6型)

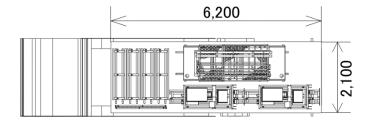
■4t 車にレール 20 段(40 本)を積むイメージ図

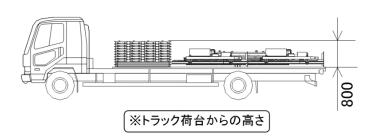


■主な積載部材

500kg
700kg
1,300kg
760kg

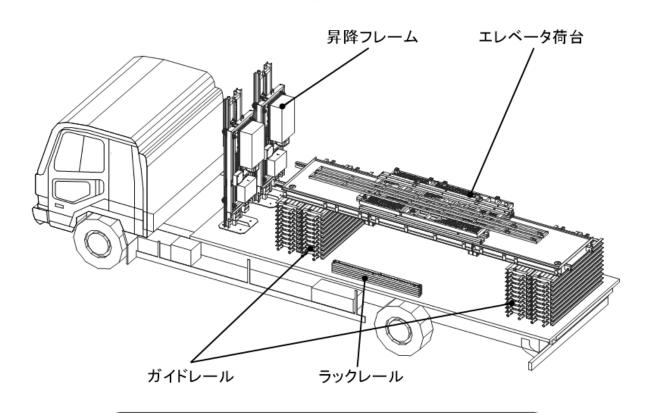
※各レール2本は昇降フレームに含む





車載図イメージ(5.4型)

■4t 車にレール 20 段(40 本)を積むイメージ図

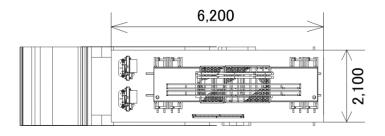


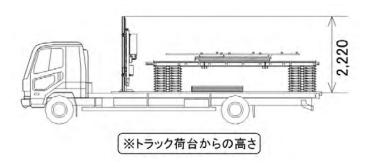
※昇降フレームを寝かせて、ガイドレールの間に搭載することも可能

■主な積載部材

1. エレベータ荷台	700kg
2. 昇降フレーム(2 台)	700kg
3. ガイドレール(38 本)	1,300kg
4. ラックレール(38本)	760kg

※各レール2本は昇降フレームに含む





参考 - 配線端子表 -

端	子番	号	接続装置	備考
1	-	3	左荷重リミット	切断で警報ブザー
3	-	4	右荷重リミット	切断で警報ブザー
6	-	7	遮断・荷台手摺リミット	切断で昇降停止 制御盤ランプ消灯
7	-	8	ステージガードリミット	切断で昇降停止 制御盤ランプ消灯
13	-	14	左上限リミット	切断で上昇停止
14	-	15	右上限リミット	切断で上昇停止
22	-	25	左下限リミット	切断で左側の下降停止
22	-	23	右下限リミット	切断で右側の下降停止
4		00	ガバナ・オーバーラン	接続でブレーカー遮断
1	_	28	傾斜リミット(下)	接称でプレーカー延例
1	-	29	右傾斜リミット(上)	接続で右側上昇停止または左側下降停止
1	-	30	左傾斜リミット(上)	接続で左側上昇停止または右側下降停止
10	-	11	上昇押しボタン	接続で上昇動作
10	-	20	下降押しボタン	接続で下降動作
35	-	S1	昇降警告ブザー	エレベータ昇降動作時に 200V 通電
R1-	-S1-10)–20	呼戻装置	R1-S1 は 200V 電源、10-20 は下降押しボタン

- ※ 端子番号 30 までは電圧 24V 端子番号 31 以降と R1·S1 は電圧 200V
- ※「右」は運転席側、「左」は傾斜装置側
- ※ 傾斜リミットは、荷台上で傾斜防止装置側レールを正面に見る向きに立ち、左側に取り付けてあるのが「右傾斜リミット」、右側に取り付けてあるのが「左傾斜リミット」

